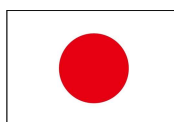




2022



第19回 ノルウェー・フレンドシップ・ヨットレース ディンギー部門 オプティミスト級クラス レース公示

- 期日** 2022年4月23日（土）～4月24日（日）
- 主催** 一般社団法人 江の島ヨットクラブ
- 場所** 神奈川県藤沢市 江の島ヨットハーバー沖
- 1.規則**
- 1.1 本大会には、『セーリング競技規則 2021-2024』に定義された規則が適用される。
 - 1.2 規則 61.1『被抗議者に伝えること』を次のとおり変更する。
 - 1.2.1 規則 61.1(a)に「レース・エリアで関与したか、または目撃したインシデントに関わる抗議をする艇は、その艇がレース中でなくなったあとの最初の適切な機会に、フィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に、口頭で被抗議艇を伝えなければならない。但しこれを行えない合理的な理由がある場合は、この限りではない。」を追加する。
 - 1.3 規則40.1を適用する。
- 2.広告**
- 2.1 艇は、主催団体により選択され提供された大会広告を表示するよう要求されることがある。
- 3.大会関係書類の入手**
- 3.1 大会関係書類は以下の大会ホームページにて入手できる。
<https://www.eyc-nfyr.com>
- 4.競技種目**
- 4.1 OP級Aクラス：上中級（全日本オプティミスト級セーリング選手権大会を目指す選手）
 - 4.2 OP級Bクラス：初級（ヨットを始めて2～3年目程度の選手）
- 5.参加資格**
- 5.1 本大会は、保護者の承認を得た小学生と中学生の選手が参加できる。
 - 5.2 ただしOP級Aクラスにおいては日本オプティミストディンギー協会選手会員であること。
- 6.チャーター艇**
- 6.1 主催者においてチャーター艇の用意はない。
- 7.参加申込**
- 7.1 2022年4月13日（水）15時までに、所定の参加申込書に記入し、クラブ単位でE-mailにて下記申込先まで送付すること。なお、参加申込書は大会ホームページで入手することができる。また、Bクラス出場艇のセール番号がAクラス出場艇のセール番号と重複することを認める。
【参加申込先】
江の島ヨットクラブジュニア レース委員会
E-mail : eycj.race.committee@gmail.com
 - 7.2 レース公示8.に定める参加料を納付することで参加申込が完了する。
 - 7.3 2022年4月13日（水）15時以降の参加申込はレイトエントリーとなり、レイトエントリーの締め切りは、2022年4月20日（水）15時とする。
 - 7.4 7.1に定める申込期限までに参加申込が完了した場合においても、申込期限以降にセールナンバー等の申込内容を変更する場合は、レイトエントリーとして取扱う。

8.参加料

- 8.1 参加料は1艇あたり4,000円とする。
- 8.2 レース公示7.3および7.4に定めるレイトエントリーに該当する場合は8.1の参加料に加え、1艇あたり500円の追加料金が生じる。
- 8.3 参加料およびレイトエントリーに該当した場合の追加料金は、それぞれレース公示7に定める申込期限までにクラブ単位で下記口座への振込を完了しなければならない。なお、振込依頼人名はクラブ名称（略称可）とすること。

【振込先】

横浜銀行 片瀬支店（店番号612）普通 1251930

口座名 一般社団法人 江の島ヨットクラブ

シャ) エノシマヨットクラブ

TEL:0466-23-1651（横浜銀行 片瀬支店）

- 8.4 2022年4月13日（水）15:00以降の大会参加キャンセルについては、参加料は返金されない。

9.レースの構成

- 9.1 OPAクラスとOPBクラスは同一海面でクラス別にスタートを行う。
- 9.2 Aクラス、Bクラスともレース数は最大6レースとする。
- 9.3 Aクラスの一日に行われる最大レース数は4レースとし、Bクラスは定めない。
- 9.4 両日とも海上で昼食をとることがある。
- 9.5 天候その他の事情により、予定していたレースがすべて消化できなくても、1レース以上の実施をもって大会は成立する。

10.日程

4月23日（土）	7:00~8:30	艇の搬入（中央ゲート）
	8:00~8:30	受付登録（大会本部）
	8:30~	ハーバー使用料支払い（湘南なぎさパーク）
	8:45~9:00	開会式・スキッパーズミーティング・コーチミーティング
	9:55	OP級Aクラス第1レース予告信号
4月24日（日）	10:00	OP級Bクラス第1レース予告信号 以降のレースは順次行う。
	9:25	OP級Aクラス2日目の最初のレース予告信号
	9:30	OP級Bクラス2日目の最初のレース予告信号 以降のレースは順次行うが、13:00より後には予告信号を発しない。
	15:00	表彰式

11.計測

- 11.1 大会計測は実施しない。ただしAクラスは、艇または装備がクラス規則および帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。
- 11.2 電子機器はコンパスと時計機能のみを認める。GPS機能、風向風速、風振れ、艇速、艇の方向、位置に関する機能を持つ装置は禁止する。

12.帆走指示書

- 12.1 帆走指示書は、2022年4月20日（水）以降に大会ホームページから入手できる。
- 12.2 大会からの配布は行わない。

13.開催地

神奈川県藤沢市江の島1-12-2 江の島ヨットハーバー
レース・エリア：江の島沖B1海面（七里ガ浜沖）

14.コース

- 14.1 Aクラスが帆走するコースは、トラペゾイドコースまたはソーセージコースとする。
- 14.2 Bクラスの帆走するコースは、ソーセージコースとする。ただしコンディションによってはAクラスと同じコースとすることがある。
- 14.3 コースの詳細は帆走指示書に記載する。

- 15.ペナルティ方式** 15.1 付則Pを適用する。
15.2 付則Tを適用する。
- 16.得点** 16.1 成立したレースが4レース以上の場合、その艇の得点は、最も悪い得点を除外した得点合計とする。
16.2 成立したレースが3レース以下の場合、その艇の得点は、除外なしの得点合計とする。
- 17.支援艇** 17.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可される。
17.2 参加申込時に支援艇申請書にてレース委員会に使用を申請していること。申請なき艇のレース海面での支援活動は認められない。なお、支援艇申請書は大会ホームページから入手できる。
17.3 救助活動に備えて乗員は2名以上とし、救助活動時を除き、定員の1/2（小数点以下切り上げ）を超えて乗艇させてはならない。
17.4 支援艇はレース委員会が貸与する「ピンク色旗」を常時掲揚していなければならない。なお「ピンク色旗」を掲揚するポールは支援艇各艇にて用意すること。
17.5 支援艇は常時航行範囲の制限を守らなければならない。ただし、レース委員会から救助活動の要請があれば、いつでもこれに応じること。
17.6 支援艇はヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していなければならない。
17.7 支援艇はレース委員会が有償（2,500円/台）で貸与する支援艇無線機を携行し常時傍受すること。ただし1クラブで複数の支援艇を申請する場合において、クラブの支援艇間で別の通信手段が確保されていることを条件に代表する支援艇1艇のみの貸与も可とする。
17.8 支援艇無線機の借用料は、参加料とともに参加料振込口座に振り込むこと。
17.9 貸与した支援艇無線機を紛失・破損した場合は実費負担とする。
- 18.賞** 18.1 OP級Aクラス優勝者に、ノルウェー王国大使杯（バイキングシップ、持ち回り）を授与する。
18.2 OP級Aクラス優勝者に、湘南なぎさパーク杯を授与する。
18.3 賞を次のとおり与える。
18.3.1 OP級Aクラス：1位～3位 トロフィーおよび賞状、4位～6位 賞状
小学生の部：1位～6位 賞状
18.3.2 OP級Bクラス：1位 トロフィーおよび賞状、2位～6位 賞状
- 19.リスク・ステートメント** RRS3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。よって主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害（傷害）もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。
また、万一新型コロナウイルスに感染された場合も主催団体は責任を負わない。
- 20.保険** 20.1 各選手は、レース当日に有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。
- 21.全日本選手権への出場枠推薦** 21.1 OP級Aクラス上位者で日本オプティミストディンギー協会選手会員は、2022年全日本OP選手権出場枠を日本OP協会に推薦する予定。

**22.選手の肖像権
および個人情報**

- 22.1 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体および協賛各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。
- 22.2 申込にあたり提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはないが、エントリーリスト、成績表等に、名前、所属、セールナンバー、学年、性別が掲載される。

23.健康管理

- 23.1 選手、保護者、支援者は大会ホームページから入手できる「新型コロナウイルス等の感染防止ガイドライン」に従わなければならない。

その他の情報 (レース公示に含まれない追加情報)

A.大会に関する連絡

A.1 大会期間中の連絡はLINEを活用して行うことがあります。

オープンチャット「2022ノルウェーフレンドシップヨットレースOP部門」

https://line.me/ti/g2/ubGoOnx6Ln9Z3zicO5ovfecJrOtAOhrZwPndBw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



A.2 LINE オープンチャットに登録するプロフィール名は保護者の場合「クラブ名（参加申込書に記入したクラブ略称）+セールナンバー（例:江の島ジュニア3999）、コーチの場合「クラブ名（参加申込書に記入したクラブ略称）+コーチ（複数の場合は最後に連番付与）（例:江の島ジュニアコーチ_1）」とします。なお保護者一人に対し選手が複数名の場合は選手全員分のセールナンバーを列挙願います。（例:江の島ジュニア3999_4000）

B.江の島ヨットハーバーの利用について

B.1 江の島ヨットハーバーでの簡易テントの設置は認められておりません。

B.2 江の島ヨットハーバーの臨時バースを利用する際は、レース公示に定める参加料のほかにハーバー使用料の支払いが必要となります。艇の搬入時に湘南なぎさパーク事務所へクラブ毎でお支払い下さい。

ハーバー使用料	https://www.s-n-p.jp/global-image/units/upfiles/7882-1-20190926123143_b5d8c311ff2307.pdf
---------	---

B.3 江の島ヨットハーバーの臨時バースを利用する際は、2022年4月20日（水）までに「臨時陸置施設利用承認申請書」を湘南なぎさパーク事務所へFAXで送付してください。

届出先	株式会社 湘南なぎさパーク
FAX	0466-25-5413
TEL	0466-22-2128
申請書URL	https://www.s-n-p.jp/global-image/units/upfiles/160-1-20210826154756_b6127391c8e22d.pdf

B.4 艇（支援艇含む）はレース委員会の指示に従い、指定のバースを利用して下さい。

B.5 艇の搬入後は速やかにハーバーから車を退出して下さい。